

事業実績書

事業名		沼津 e スポーツフェスティバル 2025
場所		ふじのくに千本松フォーラム キラメッセぬまづ 多目的ホール
期間		令和7年6月1日 ~ 令和8年3月23日
	日程	実施項目・作業項目
事業内容		<p>※ 実施内容、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、スケジュールも併せてわかりやすく記載してください。 イベントや研修会等の行事日程だけでなく、事業期間すべてにわたる実施内容を記入してください。(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会など)</p> <p>11月30日開催「沼津 e スポーツフェスティバル 2025」の実施並びに準備・設営など</p> <p>(実施内容)</p> <p>▼内部会議: 総会・役員会・リーダーズ会議(毎月)・各担当の打ち合わせを Discord にて常時実施</p> <p>▼外部との打ち合わせ: 企業への協賛金依頼(6~9月)、入会希望者との連絡、ブース出展希望者との連絡、扱うゲームの IP ホルダーへの許可申請、飲食物産出店希望者との連絡、参加校との連絡、ステージ登壇者関係の事務所との連絡</p> <p>▼デザイン関係: ポスター、フライヤーのデザイン、配布・掲示依頼・設置依頼、当日パンフレットの作成、WEBサイトの作成、SNS(X)アカウントの運営</p> <p>▼書類の作成: 事業計画書、事業報告書、会計書類、協賛企業への案内書類など</p> <p>(人員配置)</p> <p>企画統括 14 名、ゲームブース設営 25 名、外部関係 15 名、飲食物産対応 15 名、ステージ設営 19 名、広報・デザイン 16 名、役員会 11 名ほか(兼務あり)。</p>
	事業効果	<p>※ 事業計画書において設定した、成果指標に対する実績値を、具体的な数値を用いて記載してください。</p> <p>①沼津市外からの来場者 100 名以上(スタッフ等含む) →1,128 名が来場。来場時のアンケート回答者は 880 名で、市外からの来場者は 309 件の回答があった。</p> <p>②ブース参加した高等学校部活動の学生へアンケートを行い、「イベントを通じて、部活動に取り組む意識やモチベーションが向上したか」という設問に「はい」を回答した人数が 80 パーセント以上 →回答 43 件中 43 件、100 パーセントが「はい」と回答した。</p> <p>③60 歳以上の来場者 20 名以上 →アンケート回答者 880 件のうち、22 名が 60 歳以上。</p> <p>④来場者 1000 名以上(スタッフ除く) →1,128 名</p> <p>⑤「将来への希望を感じた」と回答した障がい者 10 名以上 →入場アンケートでは、障がい者の来場は 40 名以上あったが、感想アンケートが 199 件(17%)しか回答を得られず、その中で障がい者の回答が 8 件しか得ることができなかった。</p>

自己評価	<p>※ 上記事業効果を踏まえて、事業の自己評価をしてください。</p> <p>来場者は昨年を下回ってしまったが、1,000人を超える来場者を集めることに関しては安定している。ブースや飲食に関しても好意的な声があった。</p> <p>しかし、マンネリ化させず続けていくにはどうしたらいいか、改めて議論をしていく必要がある。高齢者や障がい者への広報は非常に難しいと感じた。老人会へは今回は広報することができなかったので、次回は挑戦したい。障がい者関係団体へのアプローチは試みたが、大きな効果があったとは考えにくい。引き続き、戦略を立てる必要がある。</p> <p>引き続き、関係人口の創出・賑わいづくり、福祉や教育に資する事業を続けていきたい。</p>
今後の活動予定	<p>※ 補助金を利用予定・自己資金で活動・事業の見直し等、今後の展開について記載してください。</p> <p>補助金を利用して実施したい。次回が3度目で最後の機会となるので、収入についても協賛企業を地元を超えて集めたり、グッズ販売を自主事業で行うなど、考えていく必要がある。</p> <p>さらに盛り上がったイベントとなるよう熟考したい。</p>